

三井のリパークにおける EV充電インフラに関する取り組みについて

2020/2/21

三井不動産リアルティ株式会社 シェアリング事業本部

三井のリパーク概要

三井不動産リアルティは、三井不動産グループの1社として、不動産流通事業を担う企業であり、

「三井のリパーク」での駐車場事業や、「カレコ・カーシェアリングクラブ」でのカーシェアリング事業などを展開。



「三井のリパーク」は、全国に16,000か所以上



東京都内で4,000か所以上



「カレコ・カーシェアリングクラブ」は、東京・大阪・神奈川などを中心に4,000台以上

※2020年1月末時点の数値です。

4つのキーワード と 導入設備

安心・安全

先進性

環境配慮

災害時支援



【ハイブリッドソーラーシステム】



【防犯カメラ】



【タッチパネル式デジタルサイネージ】



【かまどベンチ、防災ベンチ】



【災害対策自動販売機】

EV充電設備の導入事例

地方自治体との取り組み

- ・「リパーク国立市役所」や「リパーク練馬区石神井庁舎駐車場」に普通充電器を設置。
- ・2016年にさいたま市とEV普及に向け、「**E-KIZUNA Project協定**」を締結。



[リパーク練馬区石神井庁舎駐車場]



[リパーク埼玉県立近代美術館東]

補助制度を活用した取り組み

- ・2015年から「**次世代自動車充電インフラ整備促進事業**」の補助制度を活用。日本電気様と協業し、

壁掛け型普通充電器を**133**台設置

(2020年1月末時点)



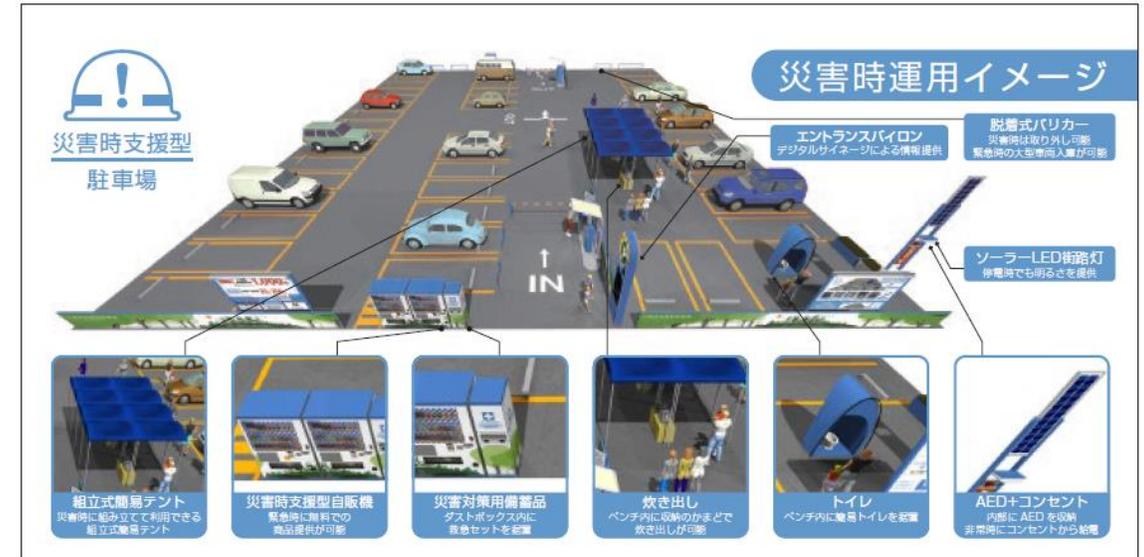
[(左) 壁掛け型普通充電器]
[(右) 壁掛け型充電コントローラ]

カーシェアへのEV導入

平時：EVをカーシェアとして運用



非常時：EVを電源スポットとして活用



EVの普及促進と、災害時支援の両立を可能に